

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

令和3年度活用事業の評価について

令和5年4月

つがる市地域創生課

※事業No.は国に提出している実施計画によるものです。

No.	事業名	担当課・室	事業の概要 ①目的 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施期間	事業費 (円)	成果及び評価 ①成果 ②評価
1	市民商品券配布事業	企画調整課	①コロナ禍における市民への経済的負担軽減及び市内における経済活動の活性化を図る。 ② ・職員手当等(時間外手当) 377,511円 ・報償費 商品券 30,832冊 × 5,000円 = 154,160,000円 ・需用費 消耗品費 183,240円 印刷製本費 4,532,704円 ・役務費 通信運搬費 11,397,230円 ③全市民	R3.7～ R4.2	170,650,685	①全市民に1人5,000円分の商品券を配布 ②総額154,160,000円分の商品券が配布され、市民の経済的負担軽減や経済活動に活性化に効果的であった。
2	大学生等保護者応援事業	地域創生対策室	①新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に厳しい環境に置かれた市出身の学生(大学生、大学院生、専門学校生等)をもつ保護者の経済的負担を軽減することと、市内の経済活性化を図ることを目的とする。 ② ・報償費 商品券5,000円 × 422人分 = 2,110,000円 ・印刷製本費 商品券製本経費 55,704円 チラシ13,000部(A4両面カラー) 125,400円 アンケート用はがき 16,060円 ・通信運搬費 商品券送付分 144,728円 アンケート返信分 11,544円 ③大学生等の保護者	R3.6～ R4.1	2,463,436	①学生(大学生、大学院生、専門学校生等)をもつ保護者に対して、学生1人につき5,000円の商品券を配布。延べ422人分の学生の保護者へ商品券を送付した。 ② 事後アンケートを実施。「助かった」「まあまあ助かった」と回答した保護者は全体の94.2%であり、事業は効果的であったと判断できる。
3	健診等での感染予防対策事業	健康推進課	①乳幼児健診、各種子育て事業、幼児相談や集団検診を実施するにあたり、受診する乳幼児やその保護者、健診受診者に対し感染予防対策を徹底するため、感染対策に掛かる物品を購入する。 ② ・消毒液(5L入 × 24本、17L入り × 10缶) : 303,576円 ・コピー用紙 : 10,296円 ・マスク : 11円 × 50,000枚 = 550,000円 ③各種健診等受診者	R3.4～ R4.3	863,872	①消毒液やマスクなどを購入。健診等の感染予防に活用した。 ②健診等でクラスターや感染者の発生はなく、安全に事業を実施することができた。
4	健康づくりセンターWi-Fi設置事業	健康推進課	①オンライン会議やリモートでの健康づくり講座を実施するため、つがる市民健康づくりセンターにWi-Fiを設置する。 ② 工事請負費(Wi-Fi設置工事) : 2,398,000円 ③市民健康づくりセンター	R4.1～ R4.3	2,398,000	①つがる市民健康づくりセンターにWi-Fiを設置した ②コロナ禍前まで人を集めて実施されていた健康づくり講座を各種会議をリモートで開催でき、市民の健康推進に寄与した。

No.	事業名	担当課・室	事業の概要 ①目的 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施期間	事業費(円)	成果及び評価 ①成果 ②評価
5	農産物PR強化事業	地域ブランド対策室	①農協や市内直売所等と連携し、市特産品の詰合せセットや市ブランド農産物の1つであるメロンを特別価格で販売することで、ポストコロナに向けた農産物のPR強化と本市特産品の消費拡大を図り、生産者の生産意欲の堅持を目指す。 ②補助金(つがるブランド推進協議会への補助金) ・特産品詰合せ特別販売 8,889,696円 ・メロン・スイカ特別販売 4,244,199円 ③つがるブランド推進協議会	R3.6～ R4.2	13,133,895	①市特産品詰合せ(1,500セット)、メロン(2,000箱)、スイカ(400箱)を特別価格で抽選販売。販売価格の補填等に充当した。 ②販売されたセットには、どれも定数を大きく超えた申込みがあった。市産品の消費拡大のみならず、多くの消費者に市農産物を印象付ける役割を果たした。
6	農業施設における感染予防対策事業	農林水産課	①市内農業施設の入り口に体温測定器と消毒液を常設することでウイルスの持ち込みをできるだけ減らす。また、食堂や宴会場を併設している施設にはパーテーションや空気清浄機を導入し、安心して利用してもらえるような体制づくりを行う。 ②備品購入費 ・非接触型検温器(27台):1,900,800円 ・非接触型アルコール噴射機(27台):387,585円 ・アクリルパーテーション(53枚):521,290円 ・空気清浄機(3台):235,400円 ③市内農業施設	R3.6～ R3.7	3,045,075	①市内13施設に感染症対策備品を設置した。 ②コロナ禍においても安心して利用してもらえるような体制づくりに効果的であった。
7						
8	プレミアム付商品券発行事業	商工観光課	①コロナ禍で売上が減少した市内店舗を支援するため、20%のプレミアム付商品券を発行し、市内消費喚起を図る。 ② ・委託料(運營業務委託) 8,644,152円 ・補助金(商品券換金分) 59,859,000円 ③市民	R3.5～ R4.3	68,503,152	①申込世帯数:4,477世帯 購入世帯数:3,515世帯 流通金額:300,000,000円 ②消費喚起や事業者への経済支援につながった。
9	市内事業者感染症対策環境整備支援事業	商工観光課	①新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた市内の事業所が事業継続に向けて感染予防対策として環境整備に要した備品購入費の一部を補助する。 <交付内容> 購入備品対象経費(11,000円以上)の9/10補助 上限額は:従業員10名未満の事業者は10万円、従業員10名以上の事業者は20万円 ② ・補助金(97事業所) 10,378,000円 ・印刷製本費(配布チラシ) 145,200円 ・通信運搬費(切手代) 20,000円 ・消耗品費 50,032円	R3.5～ R4.2	10,593,232	①事業継続のために感染症対策備品を購入した事業者に購入経費の9/10を補助 対象事業者:97事業所 支援金総額:10,378,000円 ②コロナ禍で売上などが落ち込む中で感染症対策を強いられた事業者に対し、当事業が事業継続の一助となったと考えられる。

No.	事業名	担当課・室	事業の概要 ①目的 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施期間	事業費 (円)	成果及び評価 ①成果 ②評価
10	宿泊施設応援！市民限定！割引キャンペーン事業	商工観光課	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが激減し宿泊事業者を支援するため、市民限定のクーポン券を発行し、宿泊施設の利用促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11,000円の宿泊プランに対して10,000円分のクーポン ・4,500円の日帰りプランに対して4,000円のクーポン ・対象者はつがる市民。対象施設は市内宿泊施設(7施設)。 <p>② 補助金(つがる市観光物産協会への補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クーポン券助成分(7施設) 33,800,000円 ・印刷製本費(周知チラシ) 157,300円 ・印刷製本費(クーポン券) 244,816円 ・事務費(振込手数料等) 197,522円 ・自己資金(利息) -162円 	R3.5～ R4.3	34,399,476	<p>①コロナ禍で宿泊事業者の経営が苦しい中、宿泊施設の利用促進と市民に対して地元観光地の魅力再発見につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象宿泊施設: 7施設 ・宿泊(10,000円分)クーポン: 2,780枚 ・日帰り(4,000円分)クーポン: 1,500枚 <p>②市内宿泊施設の利用促進が図られ対象施設への支援に効果的であった。</p>
11	学校教育活動円滑推進事業	教育総務課	<p>①感染リスクを最小限にしなが円滑な教育活動を継続するため学校における感染症対策に取組み、児童及び生徒の学びを保障するを体制つくる。</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒液(17L)アルコクリンB75 340,200円 ・液体ハンドソープ(4L詰替用) 471,086円 ・手指消毒剤(小中別契約) 886,600円 ・液体ハンドソープ(本体16個) 5,086円 	R3.6～ R3.10	1,702,972	<p>①市内小中学校の感染症対策に役立てた。</p> <p>②市内小中学校を少しでも安心して利用してもらうための体制づくりにつながった。</p>
12	交流センター管理維持体制持続化事業	社会教育文化課	<p>①各種イベントや会議等に活用されている市内2施設にテーブル用の間仕切りを配置し、感染症予防体制を整え施設利用の活性化につなげる。</p> <p><対象施設></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習交流センター「松の館」 ・柏ふるさと交流センター <p>② 備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松の館(40か所) 895,400円 ・柏ふるさと交流センター(42セット) 2,888,600円 <p>③市内2施設</p>	R3.6～ R3.9	3,784,000	<p>①対象施設の感染症対策に役立てた。</p> <p>②施設を少しでも安心して利用してもらうための体制づくりにつながった。</p>

No.	事業名	担当課・室	事業の概要 ①目的 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施期間	事業費 (円)	成果及び評価 ①成果 ②評価
13	飲食店等事業継続支援事業	商工観光課	<p>①コロナの影響を受け収入が著しく減少した市内の事業者に対し、事業継続のための経済的支援を目的とした支援金を給付する。</p> <p><対象業種> 飲食店、タクシー業、貸し切りバス業、自動車運転代行業、イベント企画業</p> <p><給付要件> 令和3年7月～9月までの月の売上高が2019年又は2020年の同月と比較し、20%以上減少していること</p> <p><給付金額> 法人：一律40万円、個人：30万円</p> <p>② ・消耗品費 28,431円 ・通信運搬費(切手代) 24,640円 ・支援金 法人400千円×19事業所＝7,600,000円 個人300千円×61事業所＝18,300,000円</p> <p>③市内事業者</p>	R3.9～ R3.11	25,953,071	<p>①コロナ禍の影響を強く受けた飲食店等の事業者に対し支援金を給付した。 対象：80事業者 支援金合計：25,900,000円</p> <p>②対象事業者の経済的支援に効果的であった。</p>
14	事業継続特別支援事業	商工観光課	<p>①新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、収入が著しく減少した市内の事業者に対し事業継続のための経済的支援を目的とした支援金を支給する。</p> <p><対象業種> 鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス業、サービス業</p> <p><給付要件> 令和3年7月～9月までの月の売上高が2019年又は2020年の同月と比較し、20%以上減少していること</p> <p><給付金額> 一律20万円</p> <p>② ・消耗品費 11,880円 ・印刷製本費 95,084円 ・通信運搬費 34,944円</p>	R4.2～ R4.3	64,941,908	<p>①「令和4年企業の休廃業・解散件数：23件以下」の目標値に対し、12件で止めることができ、事業成果があったものと考えられる。</p> <p>②令和2、3年と収入減の事業所に対し支援を行ったことで事業継続に効果的であったと考える。</p>

No.	事業名	担当課・室	事業の概要 ①目的 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施期間	事業費 (円)	成果及び評価 ①成果 ②評価
15	抗原検査キット配布事業	健康推進課	<p>①県の行政検査の対象に該当しないが、感染の不安がある方に対して、感染への不安を解消するとともに、感染の早期発見と拡大防止を図ることを目的とし、希望者に抗原検査キットを無料で配布する。</p> <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・つがる市に住所を有する方 ・感染拡大地域との往来をした方や、陽性者や濃厚接触者と接触があったが行政検査の対象に該当せず、感染の不安を感じる方 ・風邪症状や発熱のない方 <p><配布方法></p> <p>事前申し込み、申請書・同意書記入後、本人確認の上、市役所窓口にて配布(1人1回まで)</p> <p>②</p> <p>抗原検査キット3,000個</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19,360円(10キット入り)×200セット=3,872,000円 ・21,450円(25キット入り)×40セット=858,000円 <p>③対象となる市民</p>	R4.2～ R4.3	4,730,000	<p>①配布者への事後アンケートを実施。「検査キットにより、感染の不安解消につながった人の割合」は目標値90%以上に対し82.8%であったが、その他回答結果を含め、ある程度の事業効果はあったものとする。以下アンケート結果(複数回答可)</p> <p>「感染の不安が解消され、安心して生活を送るために有効だ」82.8%</p> <p>「感染拡大を抑えるために有効だ」53.2%</p> <p>「対象者の拡大や配付個数を増やすべきだ」33.4%</p> <p>「手続きや検査キットに不満がある」3.7%</p> <p>「このような事業は必要ない」0%</p> <p>②抗原検査キット等の入手が困難な中、当事業により8割以上の市民が不安解消を実感していることから事業目的は果たされたものと考えられる。</p>
16	米価下落緊急支援事業	農林水産課	<p>①新型コロナウイルスの感染拡大で、外食向け業務用米の需要が低迷したこと等が影響し、農協が生産者に支払う「生産者概算金」が前年比30%程引き下げられることが令和3年9月に発表された。水稲作付面積が県内1位の本市にとって、多くの農家の経営に大きな影響を及ぼすことが懸念されたことから、急遽稲作農家への支援が必要となった。米価下落により収入減少した稲作農家が、来年度以降の生産意欲が低下しないよう支援金を支給し、市の主力産業である水稲生産力の維持につなげる。</p> <p>②</p> <p>10aあたり5,800円の支援金を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者数:2,028名 ・対象面積:507,833a <p>$5,800円 \times 507,833a \div 10 = 294,543,140円$</p> <p>③市内主食米販売農家</p>	R3.9～ R4.3	294,543,140	<p>①「(令和3年度から4年度にかけての)離農者数を70戸以下」に抑えることを目標値としたが、実際は40戸の離農に止めることができた。当事業の成果があったものと考えられる。</p> <p>②米価下落の中でも当事業により農家の生産意欲を維持する結果につながった。</p>